

2023年3月期

決算説明会  
プレゼンテーション資料

2023年5月30日

証券コード 3023



ラサ商事株式会社

<https://www.rasaco.co.jp/>

# INDEX

## I. 2023年3月期 決算の概要

- 1. 決算概要（連結、セグメント別） …… P 3
- 2. 損益計算書（連結、個別） …… P 5
- 3. 部門別の概況 …… P 7
- 4. 貸借対照表（連結、個別） …… P 13
- 5. キャッシュ・フロー（連結） …… P 17

## II. 中期経営計画の進捗状況

- 1. 中期経営計画 重点施策 …… P 19
- 2. 事業を通じたサステナビリティへの取り組み …… P 20

## III. 2024年3月期 業績見通し

- 1. 2024年3月期の業績見通し（連結） …… P 22
- 2. 配当 …… P 23



# I. 2023年3月期 決算の概要



ラサ商事株式会社

# 1. 2023年3月期 ①決算概要（連結）

## ● 経営環境

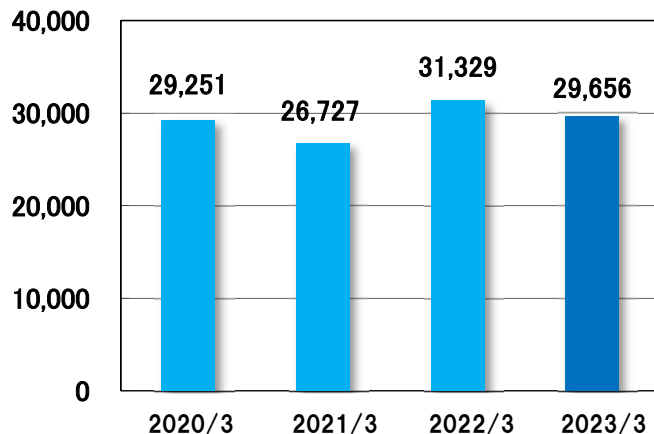
- 我が国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限の緩和など、政策の見直しが進み社会経済活動に回復の兆しが見え始めている
- しかしながらウクライナ情勢等の影響を受け、原材料価格の高騰が続いており、先行きは依然として不透明な状況

## ● 決算概要

- 売上高は、プラント設備・工事関連が減収となったことを受けて減収
- 利益は、営業利益、経常利益、当期純利益ともに増益となり、過去最高益を更新

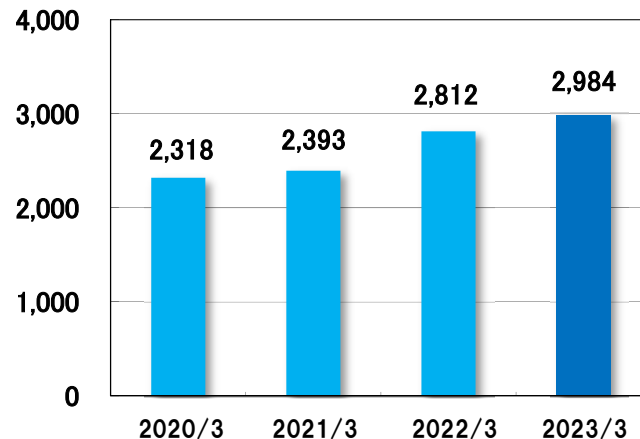
### 売上高 (百万円)

**296億5千6百万円**  
(前期比 ▲5.3%)



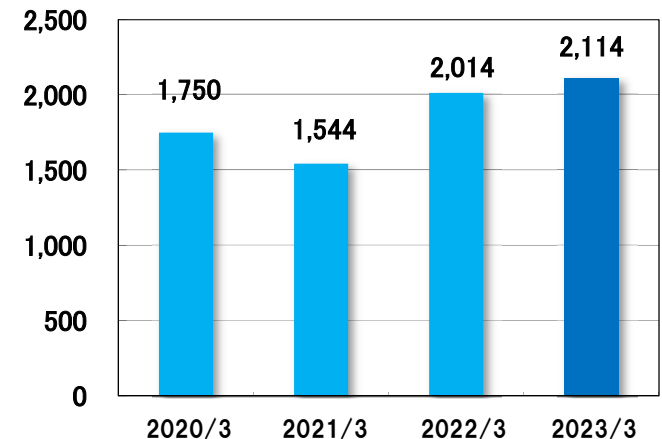
### 経常利益 (百万円)

**29億8千4百万円**  
(前期比 +6.1%)



### 当期純利益 (百万円)

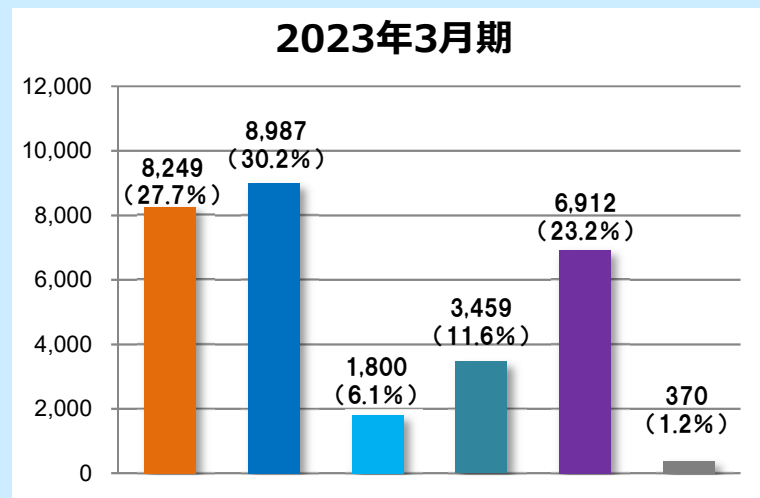
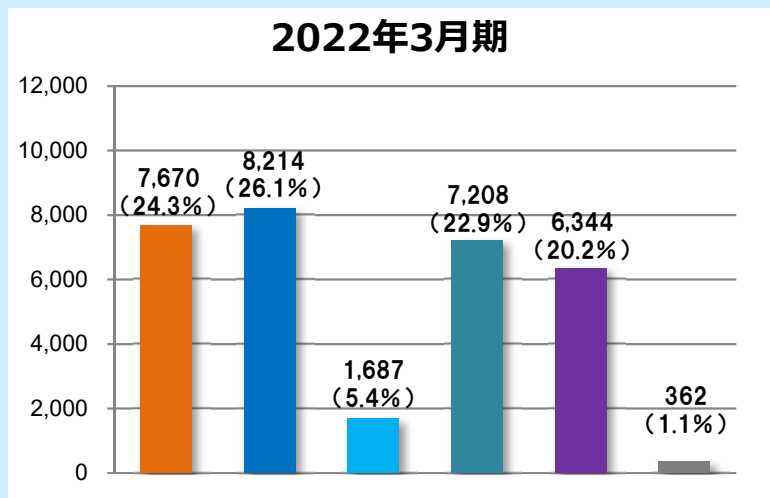
**21億1千4百万円**  
(前期比 +5.0%)



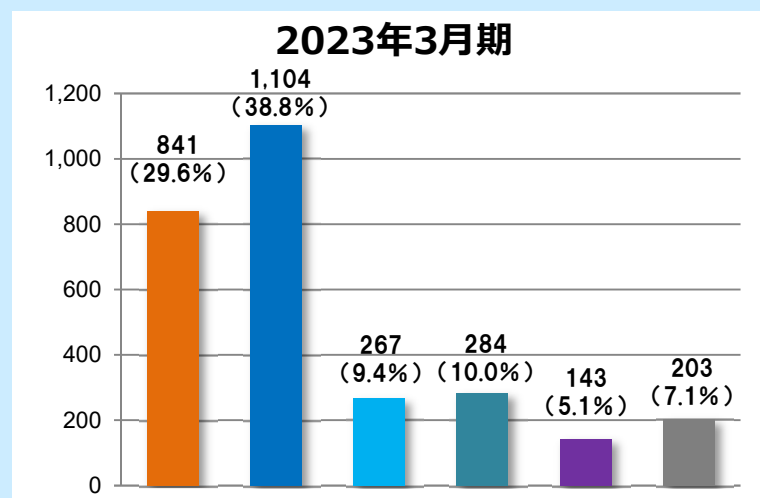
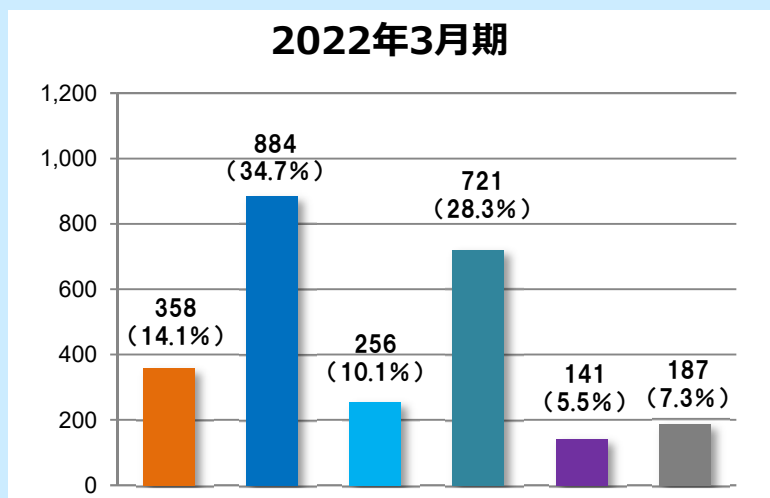
# 1. 2023年3月期 ②決算概要 (セグメント別)

(単位:百万円)

売上高



営業利益



注)  
 ①売上高はセグメント間の内部売上高を含む。  
 ②営業利益の構成比は、全社費用を除く報告セグメント合計を分母として算出。

## 2. 2023年3月期 ①損益計算書（連結）

（単位：百万円・％）

	前期 (2022.3)		当期 (2023.3)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	増減	増減率
売上高	31,329	100	29,656	100	▲1,672	▲5.3
資源・金属素材関連	7,670	24.5	8,249	27.8	579	7.6
産機・建機関連	8,214	26.2	8,987	30.3	772	9.4
環境・設備関連	1,687	5.4	1,800	6.1	112	6.7
プラント・設備工事関連	7,208	23.0	3,459	11.7	▲3,748	▲52.0
化成品関連	6,344	20.2	6,912	23.3	567	8.9
不動産賃貸関連	362	1.2	370	1.2	7	2.1
セグメント間調整額	▲158	▲0.5	▲122	▲0.4	35	▲22.6
売上総利益	6,520	20.8	7,006	23.6	485	7.4
販売費及び一般管理費	3,969	12.7	4,152	14.0	182	4.6
営業利益	2,551	8.1	2,853	9.6	302	11.9
営業外収支	260	0.8	130	0.4	▲130	▲50.0
経常利益	2,812	9.0	2,984	10.1	172	6.1
特別利益	70	0.2	-	-	▲70	-
特別損失	2	0.0	0	0.0	▲2	▲97.0
税引前当期利益	2,880	9.2	2,984	10.1	103	3.6
当期純利益	2,014	6.4	2,114	7.1	100	5.0
1株当り当期純利益(円)	173.22		183.97		10.75	
1株当り配当金(円)	50		68		18	
配当性向(％)	28.9		37.0		8.1	

## 2. 2023年3月期 ②損益計算書（個別）

（単位：百万円・％）

	前期 (2022.3)		当期 (2023.3)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	増減	増減率
売上高	17,572	100	19,036	100	1,464	8.3
資源・金属素材関連	7,670	43.7	8,249	43.3	579	7.6
産機・建機関連	8,214	46.7	8,987	47.2	772	9.4
環境設備関連	1,687	9.6	1,800	9.5	112	6.7
売上総利益	4,812	27.4	5,922	31.1	1,110	23.1
販売費及び一般管理費	3,381	19.2	3,709	19.5	327	9.7
営業利益	1,430	8.1	2,213	11.6	782	54.7
営業外収支	97	0.6	214	1.1	116	119.7
経常利益	1,527	8.7	2,427	12.8	899	58.9
特別利益	70	0.4	-	-	▲70	-
特別損失	1	0.0	-	-	▲1	-
税引前当期利益	1,596	9.1	2,427	12.8	831	52.1
当期純利益	1,099	6.3	1,765	9.3	666	60.6
1株当り当期純利益(円)	93.80		152.37		58.57	

### 3. 部門別の概況 ①資源・金属素材関連

- 世界的な資源価格の上昇に加え、為替相場の変動も影響し、当社取り扱い原料の相場価格も上昇したことから、増収増益

(単位:百万円・%)

	売上高				受注高			
	前々期 (2021.3)	前期 (2022.3)	当期 (2023.3)	前期との差 (%)	前々期 (2021.3)	前期 (2022.3)	当期 (2023.3)	前期との差 (%)
ジルコン・チタン原料	1,885	3,431	5,160	1,729 (50.4)	1,943	3,942	4,901	959 (24.3)
輸入原料	1,149	1,833	2,660	827 (45.1)	1,254	1,970	2,683	713 (36.2)
金属シリコン	1,820	2,083	135	▲1,948 (▲93.5)	1,910	1,861	12	▲1,849 (▲99.4)
その他商品	301	322	292	▲30 (▲9.3)	303	321	288	▲33 (▲10.3)
合計	5,156	7,670	8,249	579 (7.6)	5,411	8,095	7,885	▲210 (▲2.6)
粗利益率	8.87	10.21	16.16	5.94	9.04	12.40	18.81	6.41



### 3. 部門別の概況 ②産機・建機関連

- 民間・官庁ともに設備の更新及び補修等に対する需要が高まり、災害BCP対策用途における需要も活発となったことから、各種ポンプ関連の販売・整備は堅調に推移  
また、シールド掘進機も販売・レンタルともに底堅く推移し増収増益

(単位:百万円・%)

	売上高				受注高			
	前々期 (2021.3)	前期 (2022.3)	当期 (2023.3)	前期との差 (%)	前々期 (2021.3)	前期 (2022.3)	当期 (2023.3)	前期との差 (%)
スラリーポンプ 販売、メンテナンス等	5,378	5,396	6,010	616 (11.4)	5,200	5,616	6,364	749 (13.3)
その他産業機械	1,676	1,698	1,839	141 (8.3)	1,737	1,540	2,462	922 (59.9)
産業機械 計	7,055	7,094	7,849	755 (10.6)	6,938	7,156	8,826	1,670 (23.3)
シールド掘進機	944	1,039	1,061	22 (2.1)	952	1,106	1,240	134 (12.1)
その他建設機械	99	81	74	▲7 (▲8.6)	95	81	124	43 (53.1)
建設機械 計	1,043	1,120	1,135	15 (1.3)	1,048	1,187	1,364	177 (14.9)
合計	8,098	8,214	8,987	772 (9.4)	7,985	8,344	10,192	1,848 (22.1)

### 3. 部門別の概況 ③環境設備関連

- 民需関連で主力商品の大型ポンプの販売や関連工事の受注が堅調に推移し、また、水砕関連についてはプラント案件が減少したものの主要機器の販売が好調であったことから増収増益

(単位:百万円・%)

	売上高				受注高			
	前々期 (2021.3)	前期 (2022.3)	当期 (2023.3)	前期との差 (%)	前々期 (2021.3)	前期 (2022.3)	当期 (2023.3)	前期との差 (%)
水砕スラグ製造設備	594	419	443	24 (5.7)	429	358	483	125 (34.9)
ブツマイスター高圧 ピストンポンプシステム	1,111	837	970	133 (15.9)	909	938	843	▲95 (▲10.1)
輸入高圧用ポンプ 及び機器類	332	430	386	▲44 (▲10.2)	356	319	437	118 (37.0)
合 計	2,038	1,687	1,800	112 (6.7)	1,694	1,616	1,764	148 (9.2)

### 3. 部門別の概況 ④プラント・設備工事関連

- 子会社旭テックが担うセグメント
- 大型工事が減少したことなどにより減収減益

(単位:百万円・%)

	売上高				受注高			
	前期 (2022.3)	当期 (2023.3)	増減額	増減率	前期 (2022.3)	当期 (2023.3)	増減額	増減率
プラント・設備工事関連	7,208	3,459	▲3,748	▲52.0	4,013	3,932	▲80	▲2.0

### 3. 部門別の概況 ⑤化成品関連

- 子会社イズミが担うセグメント
- 中国の「ゼロコロナ政策」や世界的な半導体不足の影響を受けたが、建材関連分野で主要ユーザーからの受注が増加したことや、電線分野での工作機械、半導体向けのケーブルの受注が堅調に推移したことから増収増益

(単位:百万円・%)

	売上高				受注高			
	前期 (2022.3)	当期 (2023.3)	増減額	増減率	前期 (2022.3)	当期 (2023.3)	増減額	増減率
化成品関連	6,344	6,912	567	8.9	6,401	6,826	425	6.6

### 3. 部門別の概況 ⑥不動産賃貸関連

- 子会社ラサ・リアルエステートが担うセグメント
- 前期と異なり賃貸ビルの満室を維持出来たことから増収
- 賃貸収入増加に加え修繕費などの減少もあったことから増益

(単位:百万円・%)

	売上高			
	前期 (2022.3)	当期 (2023.3)	増減額	増減率
不動産賃貸関連	362	370	7	2.1

# 4. 貸借対照表 (連結) ①資産の部

(単位:百万円・%)

	前期末 (2022.3)		当期末 (2023.3)		増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
<b>流動資産</b>	<b>18,702</b>	<b>59.6</b>	<b>19,093</b>	<b>59.8</b>	<b>391</b>	<b>2.1</b>
現金及び預金	4,445		5,532		1,086	24.4
受取手形、売掛金及び契約資産	9,518		8,939		▲579	▲6.1
電子記録債権	1,767		1,695		▲71	▲4.1
商品及び製品	2,633		2,621		▲12	▲0.5
未成工事支出金	19		119		100	528.4
その他	317		185		▲131	▲41.5
<b>固定資産</b>	<b>12,684</b>	<b>40.4</b>	<b>12,826</b>	<b>40.2</b>	<b>142</b>	<b>1.1</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>7,835</b>	<b>(25.0)</b>	<b>7,700</b>	<b>(24.1)</b>	<b>▲135</b>	<b>▲1.7</b>
建物及び構築物	1,705		1,623		▲81	▲4.8
土地	6,000		6,000		-	-
その他	129		76		▲53	▲41.1
<b>無形固定資産</b>	<b>232</b>	<b>(0.7)</b>	<b>183</b>	<b>(0.6)</b>	<b>▲49</b>	<b>▲21.1</b>
<b>投資その他資産</b>	<b>4,616</b>	<b>(14.7)</b>	<b>4,943</b>	<b>(15.5)</b>	<b>326</b>	<b>7.1</b>
投資有価証券	3,308		3,479		171	5.2
保険積立金	982		1,126		144	14.7
その他	326		337		10	3.3
<b>資産合計</b>	<b>31,387</b>	<b>100.0</b>	<b>31,920</b>	<b>100.0</b>	<b>533</b>	<b>1.7</b>

# 4. 貸借対照表 (連結)

## ②負債・純資産の部

(単位:百万円・%)

	前期末 (2022.3)		当期末 (2023.3)		増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
<b>流動負債</b>	<b>8,622</b>	<b>(27.5)</b>	<b>8,667</b>	<b>(27.2)</b>	<b>44</b>	<b>0.5</b>
支払手形及び買掛金	3,169		2,565		▲603	▲19.1
電子記録債務	1,471		1,493		22	1.5
工事未払金	544		199		▲344	▲63.4
短期借入金	1,690		2,100		410	24.3
1年内返済予定の長期借入金	440		490		50	11.5
未払法人税等	420		597		176	42.0
契約負債	123		139		15	12.9
賞与引当金	310		353		42	13.8
特別調査費用引当金	3		121		117	3136.8
その他	450		607		156	34.8
<b>固定負債</b>	<b>3,607</b>	<b>(11.5)</b>	<b>3,152</b>	<b>(9.9)</b>	<b>▲454</b>	<b>▲12.6</b>
長期借入金	2,904		2,414		▲490	▲16.9
繰延税金負債	355		312		▲43	▲12.2
退職給付に係る負債	24		29		5	20.5
役員株式給付引当金	95		177		82	87.0
その他	227		219		▲8	▲3.6
<b>負債合計</b>	<b>12,230</b>	<b>39.0</b>	<b>11,820</b>	<b>37.0</b>	<b>▲410</b>	<b>▲3.4</b>
<b>株主資本</b>	<b>19,000</b>		<b>19,901</b>		<b>900</b>	<b>4.7</b>
その他の包括利益累計額	156		199		42	27.2
<b>純資産合計</b>	<b>19,156</b>	<b>61.0</b>	<b>20,100</b>	<b>63.0</b>	<b>943</b>	<b>4.9</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>31,387</b>	<b>100.0</b>	<b>31,920</b>	<b>100.0</b>	<b>533</b>	<b>1.7</b>
<b>自己資本比率 (%)</b>	<b>61.0</b>		<b>63.0</b>		<b>2.0</b>	

# 4. 貸借対照表（個別） ①資産の部

（単位：百万円・％）

	前期末 (2022.3)		当期末 (2023.3)		増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
<b>流動資産</b>	<b>12,342</b>	<b>62.0</b>	<b>13,153</b>	<b>62.9</b>	<b>811</b>	<b>6.6</b>
現金及び預金	2,947		3,363		415	14.1
受取手形	727		803		76	10.5
電子記録債権	987		886		▲100	▲10.2
売掛金	4,925		5,347		422	8.6
商品	2,572		2,572		0	0.0
その他	182		180		▲2	▲1.1
<b>固定資産</b>	<b>7,575</b>	<b>38.0</b>	<b>7,752</b>	<b>37.1</b>	<b>176</b>	<b>2.3</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>653</b>	<b>(3.3)</b>	<b>612</b>	<b>(2.9)</b>	<b>▲40</b>	<b>▲6.2</b>
建物	101		93		▲7	▲7.4
土地	464		464		-	-
その他	87		54		▲33	▲37.9
<b>無形固定資産</b>	<b>175</b>	<b>(0.9)</b>	<b>128</b>	<b>(0.6)</b>	<b>▲46</b>	<b>▲26.5</b>
<b>投資その他資産</b>	<b>6,746</b>	<b>(33.9)</b>	<b>7,010</b>	<b>(33.5)</b>	<b>263</b>	<b>3.9</b>
投資有価証券	664		731		67	10.1
関係会社株式	4,739		4,739		-	-
保険積立金	949		1,126		177	18.7
その他	392		412		19	4.9
<b>資産合計</b>	<b>19,917</b>	<b>100.0</b>	<b>20,905</b>	<b>100.0</b>	<b>987</b>	<b>5.0</b>



# 4. 貸借対照表（個別）

## ②負債・純資産の部

（単位：百万円・％）

	前期末 (2022.3)		当期末 (2023.3)		増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
<b>流動負債</b>	<b>5,456</b>	<b>(27.4)</b>	<b>5,794</b>	<b>(27.7)</b>	<b>338</b>	<b>6.2</b>
支払手形	61		-		▲61	-
電子記録債務	1,180		1,248		67	5.7
買掛金	1,468		1,060		▲408	▲27.8
短期借入金	1,580		2,100		520	32.9
1年内返済予定の長期借入金	174		25		▲149	▲85.7
未払法人税等	292		487		195	66.6
賞与引当金	252		312		59	23.7
その他	445		560		115	25.8
<b>固定負債</b>	<b>178</b>	<b>(0.9)</b>	<b>224</b>	<b>(1.1)</b>	<b>46</b>	<b>25.8</b>
長期借入金	35		10		▲25	▲71.4
役員株式給付引当金	95		177		82	87.0
その他	48		37		▲11	▲23.7
<b>負債合計</b>	<b>5,634</b>	<b>28.3</b>	<b>6,019</b>	<b>28.8</b>	<b>384</b>	<b>6.8</b>
<b>純資産合計</b>	<b>14,283</b>	<b>71.7</b>	<b>14,886</b>	<b>71.2</b>	<b>603</b>	<b>4.2</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>19,917</b>	<b>100.0</b>	<b>20,905</b>	<b>100.0</b>	<b>987</b>	<b>5.0</b>
<b>自己資本比率（％）</b>	<b>71.7</b>		<b>71.2</b>		<b>▲0.5</b>	

# 5. キャッシュ・フロー (連結)

(単位:百万円)

	前期 (2022.3)	当期 (2023.3)	当期の主要項目	
営業キャッシュ・フロー	886	2,538	税金等調整前当期純利益	2,984
			売上債権及び契約資産の増減額(▲は増加)	651
			減価償却費	240
			仕入債務の増減額(▲は減少)	▲926
			法人税等の支払額または還付額(▲は支払)	▲726
			持分法による投資損益(▲は益)	▲130
投資キャッシュ・フロー	▲5	▲206	有形固定資産の取得による支出	▲22
			無形固定資産の取得による支出	▲17
			保険積立金の積立による支出	▲338
			保険積立金の払戻による収入	176
財務キャッシュ・フロー	▲1,113	▲1,245	短期借入金の純増減額(▲は減少)	410
			長期借入金の返済による支出	▲440
			自己株式の取得による支出	▲521
			配当金の支払額	▲695
換算差額	1	▲0		
増減	▲231	1,086		
期首残高	4,675	4,443		
期末残高	4,443	5,530		



## Ⅱ. 中期経営計画の進捗状況



ラサ商事株式会社

# 中期経営計画 重点施策

中期経営計画

## “Resilience” Rasa 2024 ～再生から飛躍へ～

グループ・ガバナンスの再構築から  
“再生”を始動させ、社会インフラを支える  
付加価値創出企業としての  
新たな“飛躍”を目指してまいります。

### 重点施策 1

#### 【グループガバナンスの確立】

旭テック㈱

- ・ 2022年10月に新基幹システムの運用を開始
- ・ 新人事制度の構築が完了し、2023年4月より新制度での人事評価、給与制度を開始
- ・ 社員教育の充実を図りながら経営基盤を強化

イズミ㈱

- ・ 内部統制に必要な文書「J-SOXの3点セット」を整備

### 重点施策 2

#### 【グループの連携強化によるシナジーの追求】

- ・ マネジメント層および現場人財のグループ内人事による連携強化
- ・ グループ間で、資格を持つ社員を講師とした講習の実施を計画
- ・ 共同営業による受注強化








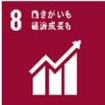

### 重点施策 3

#### 【既存事業の収益基盤強化と新規事業機会の獲得】

- ・ 産機・建機関連では主力ポンプ効率の改善
- ・ 下水道BCPにおいて、津波、高潮、豪雨等への自然災害対策として「SUPER BETSY」の供給
- ・ 工場排水設備の点検・改修・更新に使用される仮設水処理設備のレンタルや販売を強化

# 事業を通じたサステナビリティへの取り組み

社会にとっての重要度とラサ商事グループにとっての重要度がともに高い内容をマテリアリティ<sup>①</sup> **E** **S** **G**と設定し、具体的な課題と、その取り組みを明確にしました。  
課題および取り組みはサステナビリティ委員会で進捗のモニタリングを行ってまいります。

	課題	取り組み	関連するSDGs
<b>E</b>	<b>脱炭素社会と環境保全への貢献</b>		
	クリーンエネルギーへの貢献 温室効果ガス発生の抑制 環境活動に対する貢献	①バイオガス、水力、地熱発電向けポンプ市場の開拓 ②太陽光発電の継続利用及び新規導入の検討 ③カーボンニュートラル対応商品の開拓 ④自然環境保護、水衛生環境改善、感染予防に対する貢献	     
<b>S</b>	<b>組織と人材の活性化</b>		
	女性が活躍する機会の拡大 働く環境の向上 安全対策レベルの引上げ	⑤女性活躍推進法に基づく女性の積極的採用と営業職での育成強化 ⑥オンライン営業やリモートワークなど新たな働き方の模索 ⑦安全対策情報のグループ共有	 
<b>G</b>	<b>グループガバナンスの確立</b>		
	グループ企業の内部統制再構築 正確な統制状況の把握	⑧子会社を含め、内部統制の見直しを実施 ⑨継続的なモニタリングの実施	



# Ⅲ. 2024年3月期 業績見通し



ラサ商事株式会社

# 1. 2024年3月期の業績見通し（連結）

経済活動の回復が見込まれるものの、先行きは依然として不透明。資源・金属素材関連では、半導体市場の減速の影響が見込まれ、プラント・設備工事関連では徹底した組織改革を実行した影響により工事の受注が一時的に減少、業績の落ち込みが見込まれる。

（単位：百万円・％）

【連結】	2023年3月期 実績	2024年3月期 予想	増 減	増減率
売上高	29,656	29,000	▲656	▲2.2
売上総利益	7,006			
販売費及び一般管理費	4,152			
営業利益	2,853	2,400	▲453	▲15.9
経常利益	2,984	2,600	▲384	▲12.9
当期純利益	2,114	1,950	▲164	▲7.8
1株当り当期純利益（円）	183.97	173.71	▲10.26	▲5.6

## 2. 配当

### 配当実績 (1株当たり)

● **2023年3月期実績** **68円**

【中間】29.0円 【期末】39.0円

● **2024年3月期予想** **68円**

【中間】34.0円 【期末】34.0円

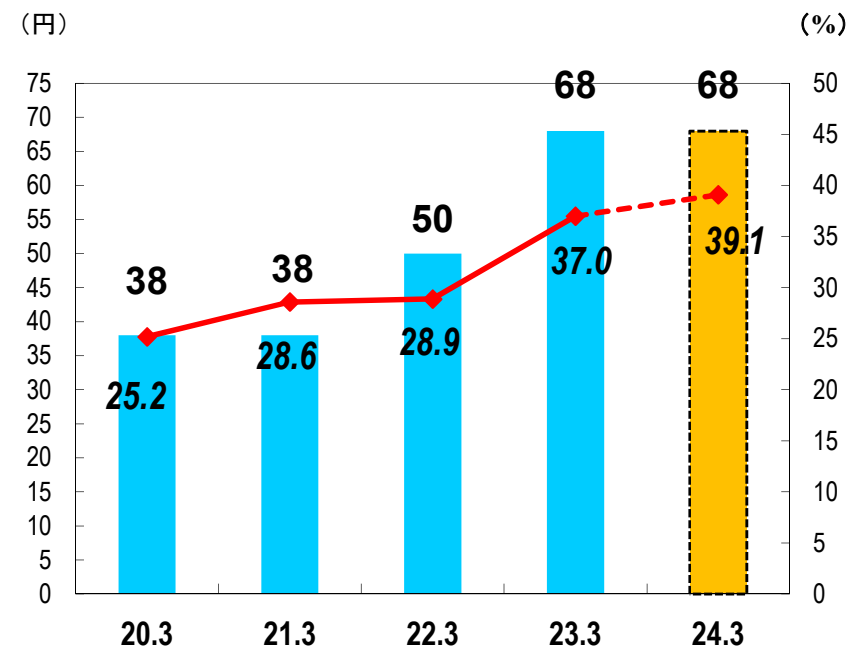
### 配当方針 (2023年3月期より)

安定配当



配当性向  
40%前後

### ■ 配当金・配当性向の推移



【2023年3月期実績】 37.0%

【2024年3月期予想】 39.1%



## ● 注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

## ● I Rに関する問い合わせ先

ラサ商事株式会社 経営企画室

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目11番5号 RASA日本橋ビルディング  
TEL : 03-3668-8232  
URL: <https://www.rasaco.co.jp/> \*「お問い合わせ」をクリックしてください。